

2024 年度（下期）若手・中堅経営士交流会

2019 年度よりスタートした、若手・中堅経営士交流会について、2024 年度（下期）については以下の通りの開催を予定しています。ぜひお申し込み下さい！

1. 開催形態

- ・オンラインとリアルによる「ハイブリッドセミナー」および「リアル交流会」

2. 開催概要

- ・開催日時 : 2024 年 10 月 24 日（木） セミナー 15:00~16:00
交流会 17:00~19:00
- ・開催会場 : セミナー：SC 協会会議室
交流会：東京ドームシティ ラクーア 1F「ミゲルファニ」
- ・ご登壇者 : 東急不動産 SC マネジメント株式会社
運営推進本部 第1 運営部 原宿プロジェクト推進課 課長
東急プラザ原宿「ハラカド」東急プラザ表参道「オモカド」 総支配人 小柴 るみ 様
- ・テーマ : 「ハラカド」開業とその後の動向について ※セミナーのみのzoom 聴講も可能です。
- ・参加費 : セミナー：無料 交流会：5,000 円（税込）
- ・参加資格 : 49 歳以下もしくは合格年度が 28~32 期
- ・運営体制 : SC 経営士会 業務広報グループ

★申込み

<https://clk.nxlk.jp/m/8B7vVYGZE>



アイデアソンで SCの未来をつくろう・かたろう！

最新テクノロジー（生成AI）とSC経営士の知見を融合し
ショッピングセンターの未来を切り拓く

研鑽・研究グループでは、2022年から2023年にかけて「アフターコロナを見据えたショッピングモールの未来像」を構想するため、You tubeというツールを活用し

①マーケティング ②テナントとDVの関係 ③メタバース・DX ④地域連携 ⑤ESG の5つのテーマで各領域のフロントランナーの取組みを対談形式で紹介しました。

2024年度は、上記の取組みを土台にSC経営士皆様のアウトプットを重視した「アイデアソン」をご用意いたしました。

先般、9月20日（金）に参加者19名とキックオフミーティングを開催致しました。今回は、キックオフミーティングについてご報告致します。

アイデアソンとは？ - What's an Idea-thon? -

アイデア×マラソン=アイデアソン！



アイデアソンとは「アイデアとマラソン」が掛け合わせてできた造語です。決められた時間の中でグループ毎にアイデアを出し合い、マラソンをするようにどんどんブラッシュアップし、結果を競うものです。たくさんのアイデアを出し、それらを良質なアイデアにまとめ上げる手法として、近年注目を集めています。

出典：アイデアを生み出す注目メソッド！「アイデアソン」とは？
(sony-startup-acceleration-program.com)

アフターコロナを見据えた ショッピングモールの未来像

会社の垣根を越えて、SCが喫緊で取り組むべき課題を下記テーマを基に抽出し、今後SCが目指すべき姿、取り組むべき方向性等を様々な見地から論じていく。

「ショッピングモールの未来」の新しいアイデアを熱い想いと共に形にしていきます。

メインテーマ

DVとテナント
の関係

地域活性

マーケティング

DX
メタバース

ESG

キックオフミーティング - Kick-off Meeting -

- 実施日 : 2024年9月20日（金）14:00～17:00
- 実施場所 : 一般社団法人日本ショッピングセンター協会会議室
- 参加者 : SC経営士 19名



グループ名	テーマカテゴリ	氏名	グループ名	テーマカテゴリ	氏名
A (5名)	マーケティング	廣島兼太郎	C (4名)	地域連携	大島俊明
		佐野元亮			佐藤ちひろ
		松下雄一			南部卓也
		塚本晋一			蓮池美砂絵
		土屋李子			
B (5名)	テナントとDVの関係	羽尾京士	D (5名)	ESG	館澤瑛美
		石川直樹			佐藤勝彦
		熊井友和			若狭美穂
		大熊則宏			大富充仁
		廣瀬快児			桂智史

会員間連携と共創による「新たな価値創造」

グループワーク (チーム共創型アイデアソン)

01 キックオフ

9/20(Fri)



生成系AIを活用し、新規事業構想や課題解決・イノベーションのフレームワークを習得。※生成系AIのプロンプト等についても学びました。

02 中間発表

11/29(Fri)



プレゼンテーションに向け、グループワークと中間発表実施し、成果物作成。専門スタッフによるフォローアップや相互レビュー。

03 最終発表

1/22(Wed)



2025年のSCビジネスフェアでのプレゼンテーション、もしくは月刊誌等のSC協会媒体での掲載を調整中。

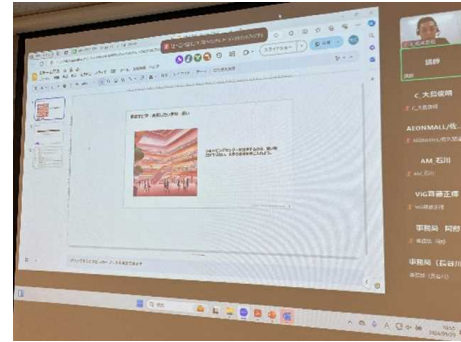
キックオフミーティングの様子 - Photo of Kick-off Meeting -



Kick-off Meetingスタートです!!
まずは、企画趣旨説明とご挨拶!!



グループ発表をするAチームの皆さん



お互いを知る・ビジョンを描く。課題の絞りこみとアイデアの具体化。新規事業の原理原則等を学び、最終成果物の作成に取り掛かります。

参加者の声 - Member's Voice -

1. 本取組 (アイデアソン全体) にどのような目的を持って参加されましたか。

- ① SC業界の他社でどのような課題意識をもっているか知見を広げるため。また、自分の新規事業開発経験を積むため。
- ② 正解のない問いに対して会社の枠を超えて真剣に向かい合うことで自分なりの正解を見つけていきたい。
- ③ 生成AI活用ノウハウを蓄積したい。

2. 9月20日キックオフミーティングに、参加されていたいかがでしたか？

- ① 今回、限られた時間の中で自己紹介・生成AI・議論・個別作業・成果物作成までを行う経験はあまりしたことがなく刺激的でした。
- ② 限られた時間でどのように課題認識をチームで共有し、結論を導くかの訓練になったこと。また事前ワークシートや生成AIの活用により論点整理をする経験はとても良いものでした。

次回は、中間発表についてご報告致します。お楽しみに🌸

- 編集者の小言 -

皆様、SC経営士会の研究研鑽グループが「Youtube動画」を公開していることをご存じでしょうか？
アイデアソンのメインテーマから4つの動画を厳選してご紹介いたします!!
「マーケティング」、「DVとテナントの関係」、「地域活性」、「メタバース」の4つの動画です。
是非、ご自身の知見を広げるため、ご覧いただければ幸いです。

「アフターコロナを見据えたショッピングモールの未来像」(動画) 以下をクリックすると「Youtube」へ飛びます👉

- ✓ [第1回テーマ「マーケティング・デジタルトランスフォーメーション」](#)
- ✓ [第2回テーマ「テナントから見た今後のSCの在り方」](#)
- ✓ [第3回テーマ「SCにおける官民連携と地方創生事業の実践」](#)
- ✓ [第4回テーマ「『メタバース×SC』～今、話題のメタバースを学ぼう!～」](#)

【今、見ておくべき新施設】

バルチカ03 (大阪市北区・2024年開業・50店舗)

- 施設概要 大阪市北区梅田三丁目2番123号
イノゲート大阪内2～5階
- 公式HP <https://barchica03.com/>



バルチカ03

この連載では、SCマニアを自称する編集部の方々「仕事が忙しくて施設を見にいけない」「いまだ知らない本当の良い施設を知りたい」という要望に応え、“わざわざ見に行く価値のある施設”をご紹介します。

JR大阪駅直結でまた新たな、そして個性的な施設が誕生しました。03（オッサン）という商業施設では聞きなれないキャッチーなワードをまとめてデビューした『業界騒然の話題のSC』、今回は話題の食がぎゅぎゅぎゅ〜っと詰まった施設をご紹介します！！

注目ポイント①【あのルクア大阪「バルチカ」の派生ブランド！】

梅田“3”丁目に立地し、梅田で働く方々が毎日訪れたいくなる“サードプレイス”を目指すことから、名称は「バルチカ03」に。メインターゲットは梅田で働く30～50代の男性であり、大阪で親しみをもって呼称される「おっさん(03)」の意味も併せ持つ。入念な市場調査によりターゲットの琴線を的確に捉え、老舗有名店から路地裏の名店まで、個性豊かな飲食50店舗が集積。人手不足や多様な働き方に対応するべく、店舗独自の営業時間・店休日などを設定。従業員の働きたい施設/環境も提案します。



注目ポイント②【行列の絶えない有名店から「飲み特化フロア」まで！】



バルチカ03

2024年7月31日開業!



- 2F: 大阪初出店の猿田彦珈琲や「おにぎりぼんご」派生の発酵まんまが出店、テイクアウトにも対応したフロア
- 3F: Blue Noteプロデュースのダイニング「ブルーヤード」やスペイン発のパエリア専門店エスクリバ、らぁ麺鴨と葱等多種多様な業態で、幅広い客層を受け入れるフロア
- 4F: 昼はランチ、夜は宴会・会食と幅広い利用シーンに対応。70年の歴史を持つ老舗の瓢亭や、スタンドふじ、サル食堂天ぷら大吉、こんびなど、行列の絶えない名店が集結
- 5F: おっさんの聖地でありながら、全世代に届く最も個性的な飲みみに特化したフロア。立ち飲みから住所非公開の会員制居酒屋スナックまで、興味が尽きることはないフロア

朝から深夜まで楽しめる、新たな大阪の名物スポット「バルチカ03(おっさん)」をぜひ一度、体感ください!

開発担当者インタビュー：舟本 恵 (ふなもと けい) 氏

ルクア イーレの開発からJR大阪駅周辺エリアのまちづくりに携わっていますが、ここまでニッチに振り切ったコンセプトは初めてです。03(おっさん)というターゲットながら、その実、若い女性も含めた幅広いターゲットにリーチする手法は逆説的ですが効果的です。大変大きな反響があり、連日大混雑しています。グラングリーン等の開業もありますので、ぜひ、JR大阪駅周辺エリアにぜひお越し頂き、業界に一石を投じた03(おっさん)を堪能下さい。



【今、見ておくべきBOOKs】

SC業界の動向とカラクリがよ〜くわかる本

トリニティーズ代表取締役 中山 亮 著

(秀和システム・240P・1,600円(税抜き))

Amazonギフトランキング小売部門で1位獲得!



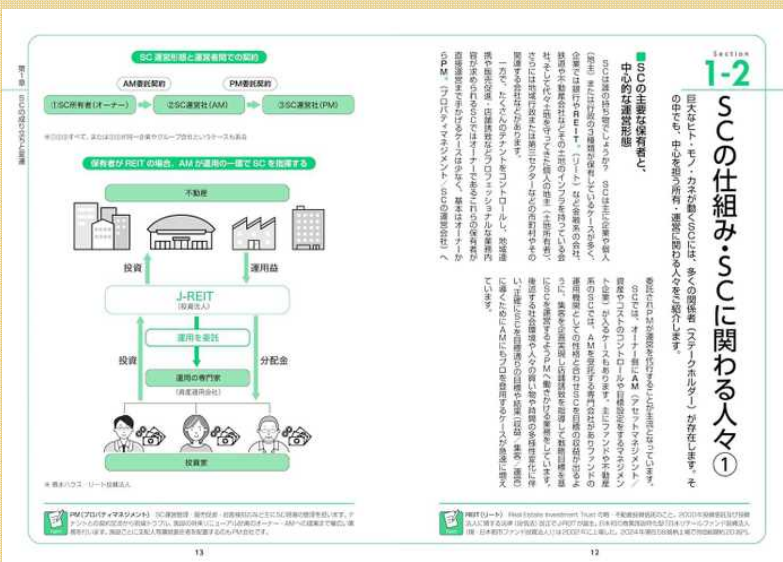
「SC業界」をタイトルとした日本初の書籍で、SCの歴史〜未来・課題・成功するSCの事例などを網羅した初めての書籍が登場しました! SC経営士会業務広報グループでは、SC業界で活躍する経営士の著作や、SC開発・運営に役立つメディアをご紹介します。

注目ポイント①【業界初の横断的入門書!】

1P見開きで完結型、業界研究シリーズで有名な秀和システムより、『SC業界』の本が発売されました! SC経営士22期・THE CIRCLEのコラムでもおなじみの業務広報グループ副グループ長、中山さんの著です。非常にわかりやすい構成で、業界内外の方々に1度は読んでほしい内容。全国の図書館にも配本されています。



2024/9/14 新発売



注目ポイント②【AI/DX・SDGsから世界のSC、年表まで!】

amazon Rakuten

SCの成り立ちと変遷/SCの歴史/米国事例/課題/成功事例
そして最新のAI活用等、SCの「知りたい」が満載です。

インタビュー:中山 亮(なかやま りょう)氏 <SC経営士>

SC業界出身(横浜ワールドポーターズ勤務)で、今は作家としても活躍している鈴木絢市郎氏の出版記念パーティーで秀和システムさんより、「SC業界の書籍を出さないか」と打診頂き快諾しました。学生や転職のバイブル、そしてSC業界全体としての知識底上げと未来のSC業界の発展に役立つ書籍となれば幸いです。皆さまぜひご一読ください!



SCと競馬と人生と 「推し活！！！」

出資馬掲載につき、社台/サンデー/G1サラブレッドクラブ許可済

業務広報G・中山（22期）です。

引退した私の出資馬・ソングラインですが、馬の活動ではまだまだたくさんの接点があります。そう、**馬グッズ**です！！
「名馬の引退記念」として販売され、私も大いに購入しました。SCでも最近、推しが増えていきますね。オタクは不滅です。

夏は母校の応援で甲子園へ、自分の馬シャツで出かけました。
SNSで「甲子園にいます」と呟くと『コロワ甲子園見て』と知らせていただき、累計1,860SCめの視察をしました。



愛馬のシャツが出て、喜び勇んで買いました！



今月の一コマ@阪神甲子園球場（西宮市）

今年は母校（掛川西高校）& 大学付属（早稲田実業）の2校が甲子園に出場！馬シャツ着て応援行きましたw

右）今夏は自分の馬のポスターが出ました！➔



【編集後記】

長引く酷暑が、やっと落ち着いてきたと思ったら、早いもので、こしも残すところ2ヶ月あまり。マイナンバーカードにも四苦八苦するようなデジタル音痴の私ですが、時間経過の速さに少しでも抗うべく、先日、生成AIによる文書作成のセミナーを受講してまいりました。詰まるところ、最も重要なのは、漠然と指示をしてアウトプットを期待するのではなく、背景や前提条件、出力形式を明確に示すことで、意図に近い適切なアウトプットが得られるということでしたが、考えてみればこの技術（プロンプトと言います）、ビジネスのコミュニケーションにも通じるものがあると感じました。

我々の業界でも、言うまでもなく、転職しながらキャリアを高める志向が一般的になり、国の内外を問わず、多様なバックボーンを持つメンバーと仕事をする場面が増えています。事業においても、組織運営においても、高まる多様性への対応が求められていることを意味しているわけですが、あうんの呼吸や暗黙知に支配された環境からの脱却が必要であり、日頃から説明能力を高めることで、ミスコミュニケーションを回避し、成果につなげていかなければ、と強く思うところです。

今回も最後までおつきあいいただき、ありがとうございました。

担当：今井（16期）

◆所属先・部署・役職に変更がありましたらお知らせください。

◆「SC経営士ニュース」に対するご意見・ご感想は、こちらにお願いします。

SC経営士会 業務広報グループ
田部井（17期）
ktabei@gms.tokyo-dome.co.jp

SC協会 SC経営士会事務局
sckeieishikai@jcscl.or.jp

